

●本リリース(全3枚)は、大分県政記者クラブ・別府市政記者クラブ加盟各社に送信しています。

受講生募集/取材案内

Shape your world



Ritsumeikan
Asia Pacific University

立命館アジア太平洋大学

2014年9月26日

APU リリース 2014-29

報道機関 各位

ー技術をビジネスに、利益に直結させようー 2014年度「技術経営(MOT)講座」を開催

立命館アジア太平洋大学(以下APU)は、大分市産業活性化プラザから委託を受け、県民の皆様を対象に10月15日(水)より、計7回にわたり、「技術経営(MOT)入門講座」を共催します。

今年度の技術経営(MOT)入門講座は、「技術をビジネスに、利益に直結させよう。」をテーマに、株式会社トライテック課長の森順二氏をゲストスピーカーに迎え、各APU教員が講座を担当します。中小企業を取り囲む厳しい事業環境の中で、中小企業だからこそ実践できる秘策について、様々な分野、視点からわかり易く解説します。

本講座は、「地域社会の国際化と活性化」へ寄与することを重要な使命と認識し、大分市人材育成事業の取り組みのひとつとして、2006年より開催しています。

2014年度「技術経営(MOT)入門講座-技術をビジネスに、利益に直結させよう。」開催概要

- 【主催】大分市産業活性化プラザ
【共催】APU、アジア太平洋イノベーション・マネジメント・センター(AP-IMAC)
【日程】第1回 10月15日(水) 第2回 10月22日(水) 第3回 10月29日(水)
第4回 11月5日(水) 第5回 11月12日(水) 第6回 11月18日(火)
第7回 11月26日(水)
※講師・講座内容に関しては、2・3枚目をご参照ください。

【スケジュール】〔開場〕18:00〔講演〕18:30~20:00〔交流会〕20:10~20:40〔閉場〕21:00

【会場】ホルトホール大分(2F セミナールーム)

【対象】本講座に関心をお持ちの事業者(大分市内に居住、または勤務の方優先)

【参加費】700円(資料代7回分)

【交流会】毎回300円(ソフトドリンク・お菓子代含む)

※第2回は、交流会の時間にAPU主催の懇親会を開催します。

【定員】45名

【応募方法】申込用紙に住所、氏名、勤務地、電話番号、交流会参加・不参加を記入し、FAX、またはEメールにて10月10日(金)までにお申し込みください。

申込用紙は下記ホルトホールのホームページ内「セミナー情報」よりダウンロードが可能です。

<http://sangyo.horutohall-oita.jp/>

【申込・問合せ先】大分市産業活性化プラザ

TEL: 097-576-8879 (9時~22時) ※第2・4月曜日と祝日の翌日(平日)を除く。

FAX: 097-544-3011

E-mail: plaza-event@horutohall.jp

※駐車場には限りがございますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。

※館内の有料託児所施設がご利用いただけます。

●本リリース(全3枚)は、大分県政記者クラブ・別府市政記者クラブ加盟各社に送信しています。

<講座内容> ※講義は全て日本語で行われます。

第1回 10月15日(水) 18:30~20:00

テーマ：マーケティング・コミュニケーションの極意を学ぶ

講師：高元 昭紘(タカモト アキヒロ) APU 名誉教授

内容：マーケティングでは、プロダクト(製品)が如何に重要かは誰でも知っているが、それよりも遥かに重要なのが、マーケティング・コミュニケーション(MC)である。良いMCの極意を会得するには?をテーマに考えていく。

第2回 10月22日(水) 18:30~20:00

テーマ：特許を取ろう!株式会社トライテックから学ぶ

講師：中田 行彦(ナカタ ユキヒコ) APU 国際経営学部 教授

ゲスト：森 順二(モリ ジュンジ) 株式会社トライテック 知財課 課長

内容：株式会社トライテックを例に、特許を持つ企業について考える。

第3回 10月29日(水) 18:30~20:00

テーマ：経済は裏から見ると良く分かるーお金の話、金融の話

講師：塚田 俊三(ツカダ シュンソウ) APU アジア太平洋学部 教授

内容：今の経済は、我々が思っているのとはかなり異なる原理、仕組みで動いている。外国為替は、実態経済というよりは、虚業の経済に左右され、政府すら借金しないと通貨が発行できない、といった裏の論理から経済を考察していく。

第4回 11月5日(水) 18:30~20:00

テーマ：企業価値を高めるための財務戦略

講師：中山 晴生(ナカヤマ ハルオ) APU 国際経営学部 教授

内容：上場企業は、資本市場との関わりの中で企業価値を高める事が要求されている。この流れは株主構成の構造的な変化が背景にあるが、それが企業経営や財務的な行動にどのような影響を及ぼしているか、更に未上場の中小企業にとってどのような教訓となるかを探る。

第5回 11月12日(水) 18:30~20:00

テーマ：90分で理解するデータ活用方法

講師：大竹 敏次(オオタケ トシツグ) APU 国際経営学部 教授

内容：情報技術の進歩により、統計手法が身近になり、多くの企業では様々な統計手法が活用されている。統計手法の適切な活用方法や「ビッグデータ」の企業の活用例などを紹介し、企業でどのように活用していく事ができるかを考える。

第6回 11月18日(火) 18:30~20:00

テーマ：グローバル・ニッチトップ企業から学ぶ技術経営(MOT)

講師：難波 正憲(ナンバ マサノリ) APU 名誉教授

内容：大企業の海外生産拠点移行に伴って、中小企業にとって国内市場は狭くなりつつある。日本の中小企業の技術力は一般的に国際競争力が高く、それをテコに国際市場で成功する事例が多い。グローバル・ニッチトップ企業から学ぶ技術経営(MOT)について紹介する。

第7回 11月26日(水) 18:30~20:00

テーマ：イノベーションを実現する人材の活動とその特徴

講師：藤井 誠一(フジイ セイイチ) APU 国際経営学部 准教授

内容：中小企業にとっては、売上を上げて財務的な安定を目指すことに必死であり、長期のイノベーション創出は後回しにされがちである。実践した中小企業の成功事例を上げ、イノベーションを実現する人材の活動と特徴を紹介し、技術経営(MOT)実践のヒントを提示する。

【本発表資料のお問い合わせ先】 学長室(広報) 担当：岩村・宮原

Tel:0977-78-1114 携帯:090-5473-3803 Fax:0977-78-1113 URL: <http://www.apu.ac.jp>

住所：〒874-8577 大分県別府市十文字原1-1